

## 2020 JBCF CYCLE ROAD SERIES



### 第7回 JBCF おおいたいこいの道クリテリウム

# TECHNICAL GUIDE BOOK



## 大会実施概要

### OUTLINE OF THE EVENT

Ver-20200929 赤字訂正

- ◆開催日 2020年10月3日（土）
- ◆開催地 大分いこいの道周辺 特設コース（1km/周）
- ◆主催 JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
- ◆共催 OITAサイクルフェス実行委員会 / おおいたスポーツマネジメント / 大分市
- ◆主管 JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟） / 大分県自転車競技連盟 / 大分市自転車競技連盟
- ◆ツアー協賛 株式会社シマノ / シマノセールス株式会社 / 株式会社あさひ / 江崎グリコ株式会社 / パナソニックサイクルテック株式会社 / 一般社団法人自転車協会

## 1. スケジュール

内 容	開始-終了予定時刻	場 所
10月3日 (土)		
ライセンスコントロール (全クラス)	7:30 - 11:00 ※F,E3,P1はスタート1時間前まで	JBCF受付テント
マネージャーミーティング (全クラス)	8:30 - 8:45	JBCF受付テント
交通規制	8:00 - 16:00	
試走	8:30 - 8:50	1kmコース
F (1km× 25周 = 25.0km)	9:00 - 9:50	1kmコース
E3 (1km× 30周 = 30.0km)	10:00 - 10:55	1kmコース
メディアミーティング	11:00 - 11:05	JBCF受付テント
P1スタートセレモニー	11:40 - 11:45	S/F
P1 (1km× 45周 = 45.0km)	11:45 - 13:00	1kmコース
E2 (1km× 30周 = 30.0km)	13:10 - 14:05	1kmコース
E1 (1km× 35周 = 35.0km)	14:15 - 15:15	1kmコース
表彰式	大会特別規則第16条に記載	表彰トラックステージ
ライセンスコントロール (翌日RRのみ参加・全クラス)	13:30 - 15:00	JBCF受付テント
マネージャーミーティング (P1)	15:20 - 15:35	JBCF受付テント

## 2. 競技内容

開催日	クラス	レース格付
10月3日 (土)	P1	ブロンズ
	E1	Ac
	E2	Bc
	E3	Cc
	F	Bc

※運営規程および上記のレース格付に基づき、ポイントを付与します。

### 3.競技規則

日本自転車競技連盟の競技規則集、『JBCF2020 運営規程JPT、JET/JFT/JYT』の最新版、大会と区別規則により運営いたします。

『JCF競技規則集』

<https://jcf.or.jp/road/rule/>

『JBCF2020 運営規程JPT、JET/JFT/JYT』

<https://www.jbcf.or.jp/membership/guide/>

- (1) ボディゼッケンは腰の位置に縦に2枚、背骨を挟んで左右に5cm離して装着してください。
- (2) ボディゼッケンを緊急の際に使用するので『JPT運営規定2020 第6節〈救護〉  
またはJET/JFT/JYT運営規定第6節〈救護〉』を参照ください。
- (3) ジュニア、ユースの選手のギア比規制は、JCFの競技規則に準じます。
- (4) 重量を調整する目的の付加物は認めません。

### 4.その他参加にあたっての注意事項

- (1) レーススタート時間、表彰式開始時間は、変更の可能性があるので注意してください。
- (2) 会場周辺の道路を走行される場合は道路交通法を厳守し、モラルを持ち、マナーを守って行動してください。
- (3) スケジュール及び競技内容は変更する場合があります。
- (4) フレームプレートと計測タグを持ち帰ってしまった場合は早急に事業部（race@jbcf.or.jp）までメールしてください。
- (5) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更することがあります。この場合参加料は返金いたしません。

【JBCF事業部 携帯：090-6721-9874】

※緊急の際におかけください。大会会場でのみの使用となります。

### 5.コミッセール

レースディレクター : 山崎 隆明  
チーフコミッセール : 棟久 明博  
コミッセールパネル : 棟久 明博、平 武、塚崎 邦嗣、清水 真、木下 唯一

## 6-1.会場（詳細一覧）

【開催地】 大分いこいの道周辺 特設コース（1.0km周回コース）  
〒870-0839 大分市金池南一丁目5番1号 大分いこいの道周辺

会場への交通案内

\* 車での来場

大分自動車道 大分I.Cから約10分（約3km）

\* 電車での来場

【JR日豊本線】 JR大分駅下車 徒歩2分

【競技本部】 OFFICIAL ZONE② S/F付近 競技本部テント（参照：P5 MAP①、P6 MAP②）

【ライセンスコントロール】 OFFICIAL ZONE① JBCF受付テント（参照：P5 MAP①、P6 MAP②）

7:30～	全クラス
13:30～15:00	翌日分全クラス

【マネージャーミーティング】 OFFICIAL ZONE① JBCF受付テント（参照：P5 MAP①、P6 MAP②）

8:30～9:00	JBCFテント+ZOOM
-----------	--------------

ミーティングURLは、10月1日16時に、メールにてお送りいたします。

※ 1 当該時間に来場しなくとも構いません。

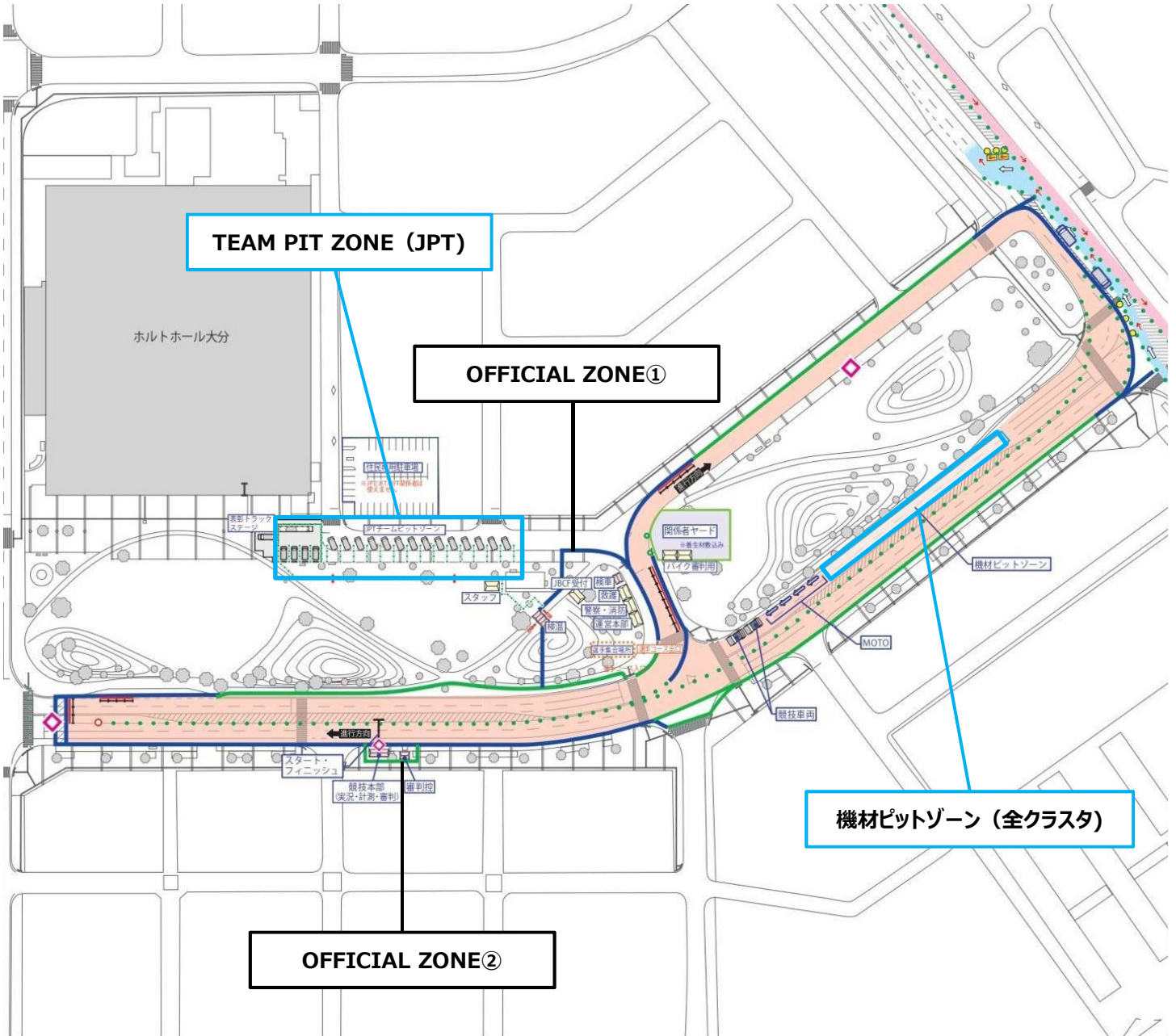
※ 2 電波状況によっては、聞き取りづらい場合もあるので、電波の状況を確認してください。

※ 3 ミーティング骨子を、9/25（金）中に当連盟HPにて発表いたします。必ずご一読ください。

※ 4 ZOOMは双方向通信が可能なアプリケーションです。

【役員ミーティング】 10/2（金）15:00～ J:COMホルトホール大分 302会議室  
10/3（土）7:00～ 競技本部テント

10/3 (土)	第7回 JBCF おおいたいの道クテリウム	
	MAP①	コースマップ

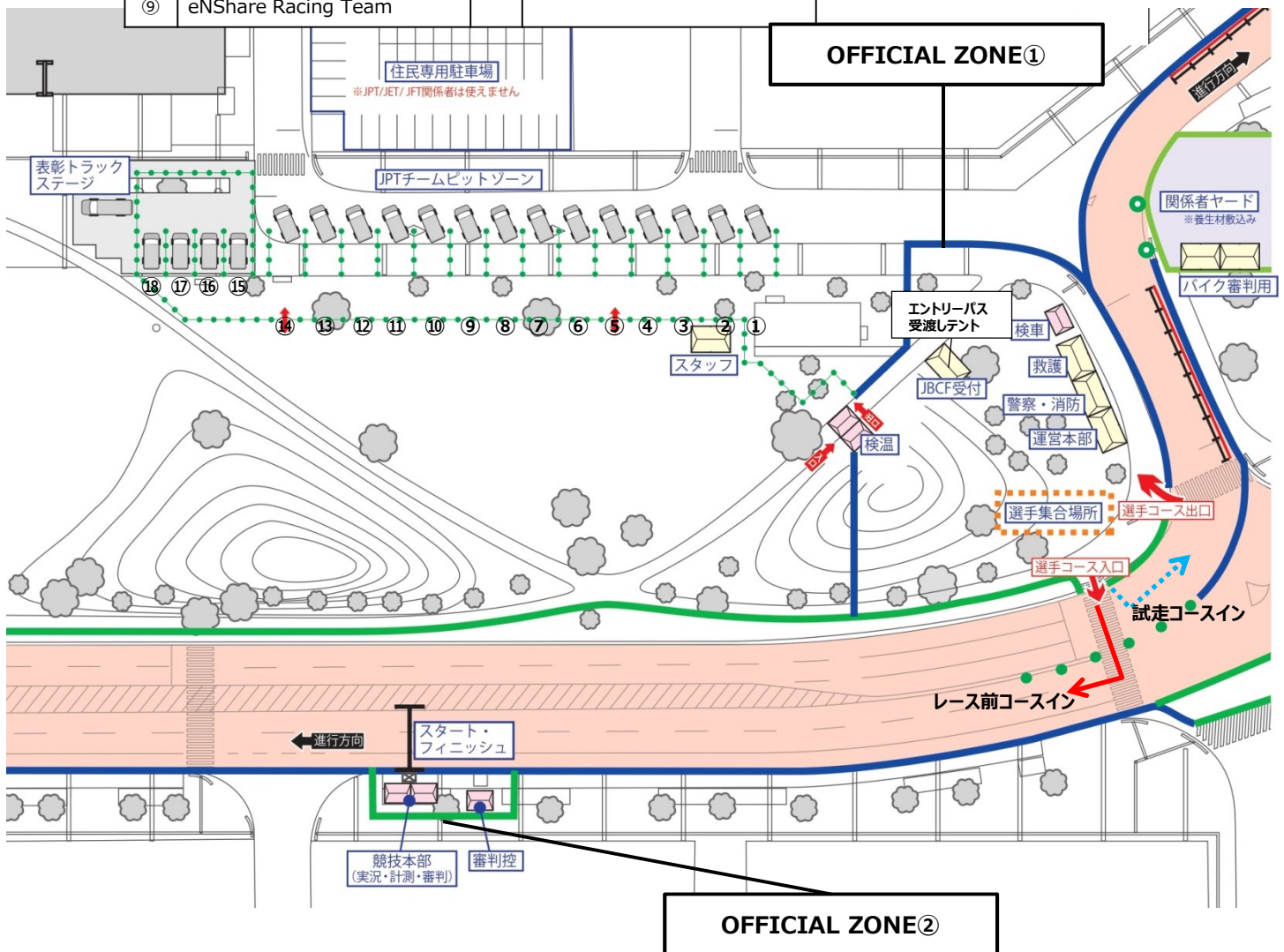




10/3 (土)	第7回 JBCF おおいたいいの道クリテリウム	
	MAP②	会場レイアウト

**JPTチームピットゾーン 並び順 9/29更新**

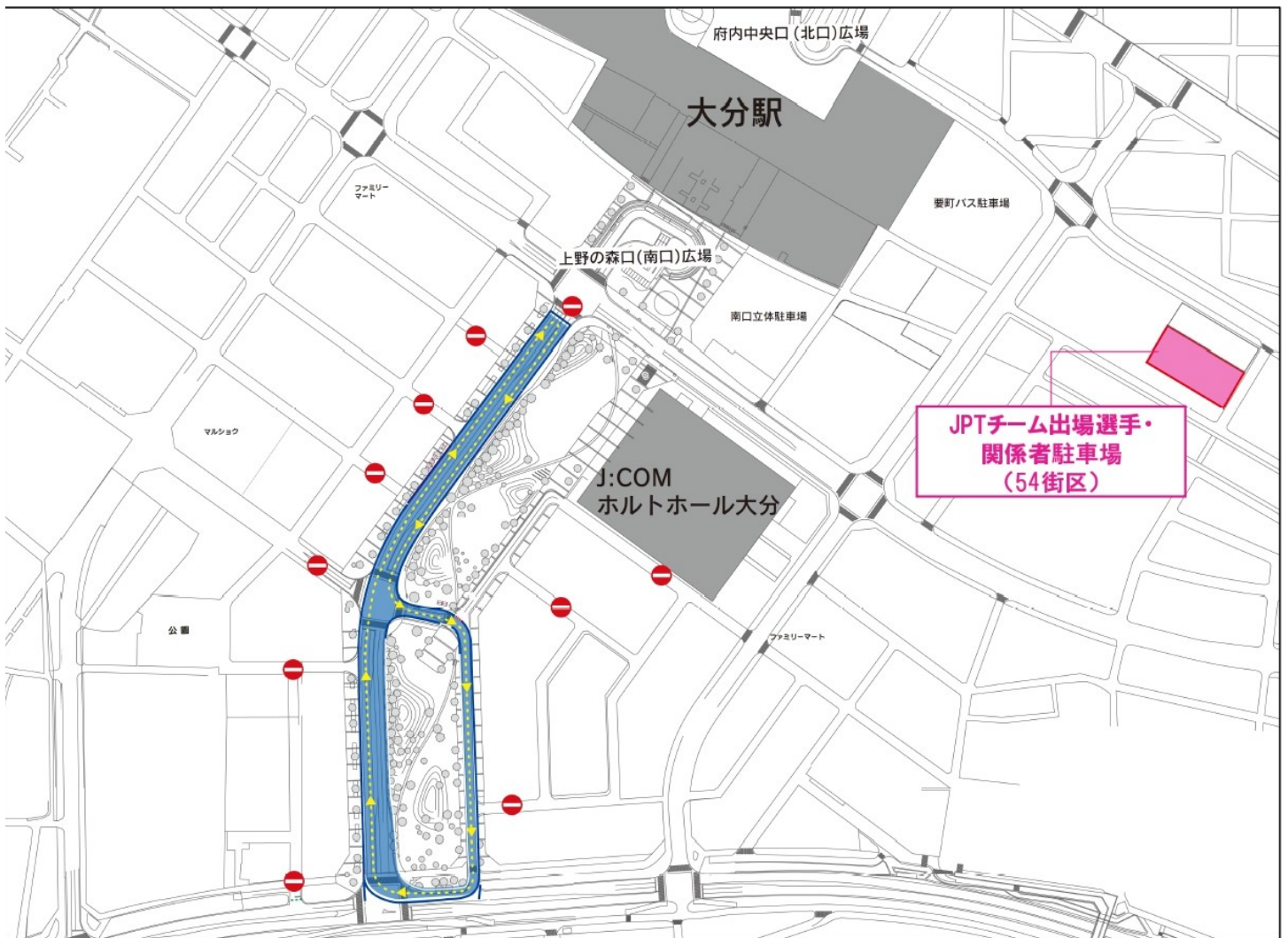
①	宇都宮ブリツェン	⑩	さいたまディレーブ
②	KINAN Cycling Team	⑪	レバンテフジ静岡
③	マトリックスパワータグ	⑫	稲城FIETSクラスアクト
④	愛三工業レーシングチーム	⑬	VICTOIRE広島
⑤	Team UKYO	⑭	イナーメ信濃山形
⑥	弱虫ペダルサイクリングチーム	⑮	群馬グリフィンレーシングチーム
⑦	那須ブラーゼン	⑯	VC福岡
⑧	TEAM BRIDESTONE Cycling	⑰	シマルーシング
⑨	eNShare Racing Team		



10/3 (土)	第7回 JBCF おおいたいこいの道クワリウム	
	MAP③	JPT駐車場

駐車場利用時間 6:00~18:00  
 道路規制時間 8:00~16:00

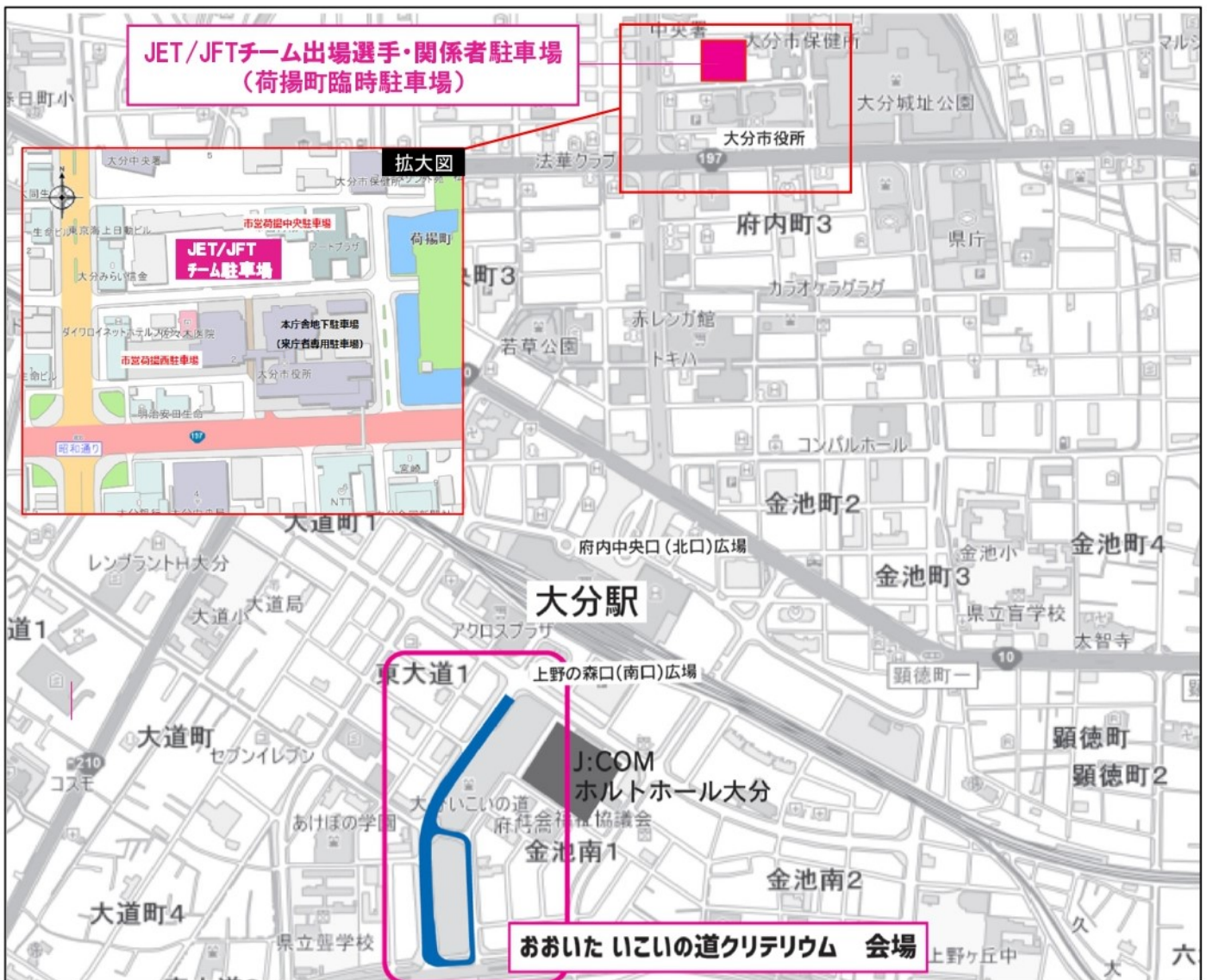
 ...規制区間



10/3 (土)	第7回 JBCF おおいたいいの道クテリウム	
	MAP④	JET/JFT駐車場

駐車場利用時間 6:00~17:00  
 道路規制時間 8:00~16:00

 ...規制区間





## 第7回 JBCF おおいたいこいの道クリテリウム 大会特別規則

### Part1 General Aspects / 第1部 総務事項

#### A. 第7回 JBCF おおいたいこいの道クリテリウム

第7回 JBCF おおいたいこいの道クリテリウムは、自転車を愛好する若人が、それぞれの分野において日頃鍛錬を重ねた技術と能力を競い合い、体力の向上および健全な精神の滋養をはかり、自転車競技を通じて地域社会との交流に寄与することを目的とする。

#### B. 各チームのための車両

チームカーの運用は行わない。

#### C. 救急措置

医療機関名	所在地	電話番号
大分中村病院	〒870-0022 大分県大分市大手町3-2-43	097-536-5050

状況により別の病院に搬送される場合もある。また、会場の救護所では応急処置のみとする。  
※救護所に入室するチームスタッフ数を制限する必要があるため、救護スタッフの指示に従うこと。

### Part2 Technical Aspects / 第2部 競技事項

#### ARTICLE 1. / 第1条 主催者

この第7回 JBCF おおいたいこいの道クリテリウムは、(公財)日本自転車競技連盟(JCF)及び、(一社)全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)の規則の下に、JBCFが主催、OITAサイクルフェス実行委員会/おおいたスポーツマネジメント/大分市が共催し、JBCFと大分県自転車競技連盟/大分市自転車競技連盟が競技面を主管して開催される。  
当大会は、2020年10月3日 に行われる。

#### ARTICLE 2. / 第2条 参加について

この大会は、「JBCFカテゴリー別運営規程」に従い、2020年度JBCF加盟登録を完了し、大会実施要項の申込方法の通りにエントリーした競技者が参加できる。また、JBCFが特別に認めた競技者が参加できる。

#### ARTICLE 3. / 第3条 JBCFレースランキング

この大会は、「大会実施概要 2.競技内容」に記載のグレードに従い、JBCF 2020 ロードレースポイント表を基にポイントが付与される。なお付与されたポイントは、JBCF年間ランキングに反映される。

#### ARTICLE 4. / 第4条 大会本部、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングについて

大会本部は、P.6MAP②「JBCF受付テント」とする。

ライセンスコントロール、マネージャーミーティングの時間については、「大会実施概要 1.スケジュール」に記載の通りとする。

#### ARTICLE 5. / 第5条 各種情報とコミュニケ

競技結果と各種情報はJBCFのHPに掲載する。<https://jbcfroad.jp/>

コロナウイルス対策における、密集を避けるため会場では掲載しないので注意すること。

## ARTICLE 6. / 第6条 ラジオツアー

ラジオツアーは、実施しない。

## ARTICLE 7. / 第7条 招集・出発

- (1) 検車：競技者は、各自のスタート15分前までに、P6 MAP② 記載の「検車」テントにて、検車を受けること。  
当レースにおいては、サインを行わない。  
また、ジュニアおよび各ユースカテゴリーに所属する選手のギア比チェックは、各自で行う。  
また、その選手が参加クラスタを問わず、各レース上位5名までの着順を受けた際は、必ずギア比チェックを実施する。フィニッシュ時の審判等指示に従うこと。
- (2) 招集：競技者は、スタート時刻の10分前までにP6 MAP②に記載の「選手集合場所」に集合すること。  
当レースにおいては、サインを行わない。検車時に、機材とともに選手本人を確認する。
- (3) 出発：スタート時刻10分前から各クラスタのリーダーに続き、通告に従い招集エリアからスタートラインに移動する。

## ARTICLE 8. / 第8条 ニュートラルサポート

主催者によるニュートラルサポートは行わない。

## ARTICLE 9. / 第9条 飲食料の補給

飲食料の補給は全クラスタで実施しない。コース上のゴミの廃棄は禁止する。  
発覚した場合は規定のペナルティを課す。

## ARTICLE 10. / 第10条 機材の補給

- (1) チーム自らの機材交換は、P5 MAP①記載の「機材ピットゾーン」のみで認める。
- (2) 機材ピットでサポートを行うチームスタッフは、以下の有効なライセンス（JCFチーム・アテンダント、JCF審判ライセンス、日本スポーツ協会・自転車競技各級コーチまたは各級指導員）保持者であること。  
また、JBCF2020JPT運営規程第4節・第38条、JET/JFT/JYT運営規程第4節・第26条を遵守すること。
- (3) 機材ピットゾーンに立ち入る際は、エントリーパス、マスクを着用し、入口に設置されたアルコール消毒液にて手指の消毒を行うこと。

## ARTICLE 11. / 第11条 タイムアウト

原則として周回遅れ及び周回遅れとなることが見込まれる選手は失格とする。失格の宣告はコミッセルが行う。  
また、競技管理上、周回遅れ以外の選手の失格宣告をすることもある。

## ARTICLE 12. / 第12条 スタート方式について

全クラスタローリングスタートとする。  
正式スタートは、コミッセルまたは先導モト・コミッセルの合図で行う。最終コーナーを通過後隊列がそろったと判断したのちに、リアルスタートとする。ローリング中の事故による正式スタートの延期は原則として行わない。  
ただし、複数の選手が絡む落車等の事案が起きた場合には、協議の上続行するかを決定する。

## ARTICLE 13. / 第13条 棄権、失格について

失格、または棄権した競技者は、主催者による特別な許可のある場合を除き、競技を続けることも、非公式に追走することもできない。

## ARTICLE 14. / 第14条 ペナルティ

ペナルティは、JCF競技規則、及び JBCF2020JPT運営規程、JET/JFT/JYT運営規程による。  
また、定められた走路以外の通路等を故意に走行した場合は、ペナルティの対象とする。

## ARTICLE 15. / 第15条 公式式典

- ・この大会においては、最終順位について下記の通り、表彰される。  
全クラス 1～3位 賞状/表彰プレート、副賞（JBCF規定）  
※ 出走人数が5名以下の場合、1位のみ表彰とする。  
※ 入賞対象者は必ず表彰式に出席し、副賞または賞状と副賞を受け取ること。

・以上に加え、JBCF2020JPT運営規程、JET/JFT/JYT運営規程に基づき、各ツアーリーダーが表彰される。

## ARTICLE 16. / 第16条 公式式典

- 表彰対象者は登壇時はチームジャージ着用を義務付ける。（JCF規則第114条第2・3項 参照）  
各ツアーの首位の競技者には、それを示すリーダージャージを着用することを義務付ける。  
表彰式は、各クラス下記の実施を予定とする。レース進行状況により、開始/終了時刻が変動する可能性がある  
ので、表彰対象選手・チーム等は、会場アナウンスに注意する事。  
なお、新型コロナウイルス感染症対策の観点からステージ上での授受は行わず、対象者の登壇および写真撮影のみとする。

10:05～	F表彰式
11:10～	E3表彰式
13:15～	JPT表彰式
14:20～	E2表彰式
15:20～	E1表彰式

## ARTICLE 17. / 第17条 アンチドーピング検査

日本アンチ・ドーピング規定及び日本自転車競技連盟アンチ・ドーピング規定に準じる。

## ARTICLE 18. / 第18条 ニュートラリゼーション

- (1) 各カテゴリーのレースにおいて1周回のニュートラリゼーションを認める。ただし、地上コミッセルもしくは  
モトコミッセルにより認定を受けない場合は、ニュートラリゼーションを認めない。  
ニュートラリゼーション認定およびレースへの復帰に際しては、必ずコミッセルの指示に従うこと。
- (2) 適用条件は、「正当な落車」「パンク」「自転車の重要な部分の破損」のみに限られ、その他の理由（変速不良、  
体調の悪化等）では、ニュートラリゼーションは認められない。
- (3) 残り3周回（残距離3.0km）以降はニュートラリゼーションを認めない。

## ARTICLE 19. / 第19条 大会当日の検温について

- 来場する選手・チームスタッフおよび大会関係者は、検温ブースにて必ず自身の体温を確認すること。  
検温ブースの場所はP6 MAP②を参照。  
当日の体温が37度5分を超える場合は、レースへの参加及び会場へ入場することができない。  
感染症対策の観点より予め承諾のこと。  
また、検温前に運動した場合は、正確な体温を測ることができないため時間を空けてから検温ブースに来ること。

## **ARTICLE 20. / 第20条 レース帯同人数について**

1チームあたりのレース帯同人数は下記の通りとし、ID受渡しシートにてパスを配布する。  
会場内（特にゾーン内や機材ピットゾーンへ入る者）では必ずパスを携帯すること。

- ・JPTチーム 5名まで
- ・JET/JFTチーム 4名まで

※全チームにおいて、未成年選手がエントリーしている場合は、上記人数に加え保護者1名帯同可能。  
加えて、最低1名は有効なアテンダントライセンス保持者の帯同を義務付ける。

## **ARTICLE 21. / 第21条 レース中断・キャンセルについて**

- ・コロナウイルスの影響

日本政府または自治体指示、主催者関連団体における指示または指針が、公表された場合は、内容を鑑みた上で、主催者判断により、大会またはレースを中断・キャンセルする場合がある。

- ・急激な天候（雷雨等）の変化による中断、中止判断

参加者の安全を考慮し、雷鳴が確認された段階で中断を検討する。再スタート、キャンセル、レース成立の判断は、コミッセールの指示に従うこと。

なお、レース実施距離のうち、75%を超えた時点での中断の場合はレースを成立させ、前周回完了時の集団ごとに、同着・同ポイントとする。

レースがキャンセルされた場合は、完走ポイントのみ付与する。